

【別紙】 令和3年度 学校自己評価重点目標シート (川口市立小谷場中学校)

(A4判横)

※学校関係者評価実施日とは、学校関係者評価委員会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

学校教育目標	自主・協働・創造
目指す学校像	生徒一人一人に笑顔と夢がある学校

達成度	A	ほぼ達成 (8割以上)
	B	概ね達成 (6割以上)
	C	変化の兆し (4割以上)
	D	不十分 (4割未満)

出席者	
学校関係者 (教職員を除く)	7名
事務局 (教職員)	4名

学 校 自 己 評 価						
領 域	年 度 目 標			年 度 評 価 ( 令 和 4 年 2 月 1 日 現 在 )		
	現状と課題	重点目標	具体的方策	重点目標の達成状況	達成度 次年度への課題と改善策	
組織運営	<p>○企画委員会、生徒指導委員会は、組織的運営が行われている。さらに先を見据えた役割自覚を促したい。</p> <p>○教職員の学校運営参画意識は高い。学校課題解決に向けて、コロナ禍を踏まえた意図的、計画的な取組が必要である。</p>	<p>①学校運営参画意識を高くもった組織的で臨機応変に対応できる教育活動を推進する。</p> <p>②各分掌、各主任を核として、関係教職員に目標や目的を示した実践的な取り組みを進める。</p>	<p>①重点目標の確認と実現するための方策を具体的に示し、運営を進める。 (さわやかな挨拶の指導)</p> <p>②学校課題達成に向け、研修主任、教科主任主任と進捗状況の確認をする。 (指導と評価の一体化)</p>	<p>①企画委員会を軸としてコロナ禍における臨時的、臨機応変な措置で適時適切な対応することができた。</p> <p>②校務分掌各主任が中心となり、企画段階から相談し、組織的な取組を実施している。</p>	<p>A</p> <p>A</p>	<p>○次年度もコロナ禍としての教育活動を前提とし、最大限の活動を積極的に実践していく体制をつくる。</p> <p>○多様化する特別な支援を要する生徒への個別最適な対応に努める (保健室・相談室・ステップルームの効果的な活用)</p>
教育課程	<p>○コロナ禍を踏まえた行事の精選、及び内容の見直しが大きな課題である。</p> <p>○生徒に価値ある選択が迫られており、学習と部活動の充実が求められる。</p>	<p>①学習の基礎・基本を定着させ、学力を向上させる。</p> <p>②年間を見通した各教科の指導内容の精選を踏まえた授業展開、限られた時間での部活動の充実をさせる。</p>	<p>①Stepup教室等の補習教室の機会を確保し、検定取得の励行を進める。</p> <p>②学習指導要領と照らし、学校での指導と家庭学習の充実を図る。</p> <p>③部活動について目標を掲げ、効果的な時間の活用をさせる。</p>	<p>①学習保障のためにGIGA端末を積極的に活用してきた。大会、行事等の変更等伴う、授業計画の見直しに各学年、各教科で適切に対応してきた。</p> <p>②学習時間の確保に努め、部活動時間の充実するよう継続指導してきた。</p>	<p>B</p> <p>B</p>	<p>○リモート授業でも効果が期待される授業展開実施のために、通常授業でのGIGA端末を効果的に活用した実践を推進する。</p> <p>○年間を通し、行事と授業の実施時期の適正化を図り、全体計画や年間指導計画を見直す。</p>
開かれた学校づくり	<p>○家庭・地域の協力体制は充実しており、学校から地域への発信を積極的にしていくことも必要。</p> <p>○学校運営協議会が協力的で、この支援体制を維持し、さらに意見交流の機会を求める。</p>	<p>①教師も生徒も地域の中の学校を意識させ、地域との連携を深める。</p> <p>②学校運営協議会の充実を推進し、魅力的な学校づくりに反映させる。</p>	<p>①ホームページ、配信メールを活用し、教育活動を積極的に公開する。</p> <p>②新しい生活様式としてのPTA行事、地域連携行事の内容としていく。</p> <p>③学校運営協議会に校内行事等を可能な限り公開し、意見交流を求めていく。</p>	<p>①コロナ禍における最大限の公開に努めてきたものの実交流が制限されたため、職員評価は低い結果となった。</p> <p>②学校運営協議会委員の支援体制は維持できているものの、コロナ禍でありPTA、地域に協力、支援に工夫が必要である。</p>	<p>B</p> <p>B</p>	<p>○県市の動向に注視し、地域への公開する行事を通し、可能な限りの交流の機会を維持したい。また、芝西小学校との連携事業の充実を努める。</p> <p>○学校公開の際の発信に工夫が求められる。</p>
教職員の資質向上	<p>○生徒の実態を踏まえた関わりでの充実させていく必要がある。</p> <p>○お互いを高め合う教職員集団として、課題に対してチームプレーのできる集団作りを進めたい。</p>	<p>①生徒一人一人に寄り添った支援できる教職員の育成を推進する。</p> <p>②教職員が能力を最大限に発揮できる明るい職場づくりを進める。</p> <p>③危機への敏感な教職員の育成を日常から努める。</p>	<p>①支援を要する生徒の情報連携と課題の把握、具体的な取組方針を明確にする。</p> <p>②教職員のステージに即した計画と支援・見届けを行う。</p> <p>③新聞記事等を活用し、広い視点で指導できる教職員を育成する。</p>	<p>①関係機関との連携を積極的に持ち、生徒指導委員会、学年会等での検討を踏まえて、個別に最適な対応をしてきた。</p> <p>②教職員は協力的であり、生徒や家庭のニーズに工夫し、即時対応している。生徒はのびのび活動できた。</p>	<p>B</p> <p>A</p>	<p>○教職員の実践対応力の向上に努め、情報共有、共通行動の意識をさらに向上させる。</p> <p>○相談室、保健室、ステップルームの活用方法を共有し、生徒に個別に効果的に対応できるように各室の経営を見直していく。</p>
施設・設備等の管理	<p>○協力的な家庭・地域であり、緑化や環境美化が充実している。校内の学習環境の充実を進めていく。</p> <p>○コロナ禍を踏まえた学習環境の整備、ICT環境の充実が必要である。</p>	<p>①校外の環境整備に努め、潤いのある学習環境を整備、充実する。</p> <p>②学校課題を踏まえ、教育活動を充実させるための施設・設備管理を推進する。</p>	<p>①効果的な教室内外の掲示を充実させる。</p> <p>②安全点検(月1回)の確実な実施し、危険箇所への対応をすぐ行う。</p> <p>③GIGA構想の更なる効果的な活用と学習環境の整備を進める。</p>	<p>①コロナ禍の影響もあり、作業は限られたが、地域、保護者で協働しての継続実施できた。</p> <p>②PTA及び学校運営協議会に働きかけ、学校設備の充実に貢献していただいた。</p> <p>③費用対効果の検証を通し、予算の意識化に努めてきた。</p>	<p>A</p> <p>A</p>	<p>○GIGA端末導入にあたり、アクセスポイント (Wi-Fi環境) の増設をお願いし、リモート授業の活用に努める。</p> <p>○定期的・臨時的な安全点検を充実させ、教職員の危機管理意識及び危険予見力を高めていく。</p>

学 校 関 係 者 評 価	
※実施日	令和 4 年 2 月 1 0 日
学校関係者からの意見・要望・評価等	
<p>・相談室やステップルームが生徒にとって利用しやすい雰囲気であり、生徒が安心した表情で学習している。今後も継続してほしい。</p>	
<p>・部活動を通して学ぶべきことはたくさんある。入部を希望制とした時の生徒の生活への影響が懸念される。また、部活動は技術の獲得だけが目的ではなく、環境の整備等も含めた総合的な人格形成を担っている。</p> <p>・コロナ禍における学力格差もあり、家庭学習時間の活用法を指導を望む。</p>	
<p>・アンケート調査から保護者からの信頼を得ていると感じ取ることができる。学力向上や生徒指導に関する項目について、今後も継続した取り組みを進めてほしい。</p>	
<p>・ステップルームが効果的に機能している。教員と連携し、上手に活用していくとよい。</p>	
<p>・テニスコート周辺の草がかなり生えているが、コロナの関係で緑化作業が中止されている影響が出ているのであろう。今後、定期的、計画的に校内の美化活動の推進を望む。</p>	